

伸ばす北高 伸びる北高生



石碑に刻まれた「北極星（ほし）に到らん」という言葉は校歌の中の言葉で、北高生一人ひとりが夢を実現するためのスローガンとして大切にしています。

宮崎北高等学校は生徒一人ひとりを大切にし、あらゆる面で創意工夫した教育活動を行っています。

夢を持てる北高を目標にしています。



創造 連帯 尚志

3年間で北高生はこのように成長していきます。

1年生

3年間の土台となる知識や技能を身につけます。国語・数学・英語に重点を置いています。サイエンス科では、基礎実習やサイエンスキャンプ等、知的好奇心を高める活動にも取り組んでいます。

普通科	7クラス
サイエンス科	1クラス

「北高で頑張りたい」

「生徒一人ひとりを大切に」という北高の校風に私は強く惹かれました。家族や高校に詳しい人に聞く北高の温かさは、私にとって勉強にも部活動にもものびのび打ち込める環境だと思いました。実際に私たち生徒に寄り添ってくれる先生方がいます。学習面でも部活動の面でも知識が豊富な先生方が疑問に答え、親身になって相談のつてくださいます。その北高の先生方の熱さ、温かさを今、体感中の私はこれから3年間の自分の行動次第で高校卒業後の可能性を大きく広げていけると感じています。北高生になり、毎日がとても充実しています。授業内容は複雑なのでやりがいがあり、部活動では仲間同士で切磋琢磨する豊かな時間を過ごしています。皆さんと一緒に、北高で夢に向かって頑張りたいませんか？

黒木 渚央さん
(上新田中)

「恵まれた環境」

私は、宮崎北高校のサイエンス科に所属しています。この学科には、独自の教育プログラムである、MF・FW・ST・DSの授業があります。探究活動をする前の予行練習として、「モノづくり」や「プログラミング」そして科学の内容を英語で学ぶことができます。様々な力をつけた上で「探究活動」に入っていけるのが魅力的です。探究活動では、自分達で考え、答えを導き出す過程が楽しく、とても面白い内容だと感じています。また、先生方の手厚いサポートや設備が整っており、部活動の種類も豊富なため、自分がしたい活動を思いっきりすることができます。皆さんも北高で楽しい生活を送ってみませんか？

郡司 颯武さん
(宮崎東中)

授業の特徴 45分授業が柱となる様々な活動の充実

北高生の1日（時間割例）

7:30～ 8:15	朝課外(希望制)
8:20～ 8:30	読書等
8:30～	たんし 覃思(黙想の時間)
8:30～ 8:40	S HR
8:45～ 9:30	英語
9:40～10:25	芸術
10:35～11:20	芸術
11:30～12:15	国語
12:15～13:00	昼食
13:00～13:10	清掃
13:20～14:05	数学
14:15～15:00	地歴
15:10～15:55	アクト ACT(探究活動の時間)
16:00～16:10	終礼
16:25～17:00	放課後講座(希望制)

※ACT(アクト)……探究活動を中心とした「総合的な探究の時間」

北高は16時10分以降が放課後です。他の普通科高校に比べて、**約30分**も早く放課後が始まります。

その時間を使って

- 希望制の放課後講座で得意な数学をさらに伸ばします!
- 全国大会目指して、陸上部での活動に力を入れます!
- 今日の英語の授業でわからなかった所を先生に質問します!

サタデープラス(サタプラ)=土曜日の活用

●教養講座(大学出前講座)、芸術講座、教科特設講座などを実施することで、様々な分野について興味を深めます。

☆部活動



進路指導 あなたの「学びたい」を応援 一年間行事

「夢」実現に向けて、サポート体制を充実

- 1 ハイレベル講座とベーシック講座**
平日の放課後や土曜日を利用して、英語・数学・国語をさらに深く学習したい人のためにハイレベル講座を実施しています。基本から学びたい生徒のために、ベーシック講座も用意しています。
- 2 教養講座(大学出前講座)**
大学をより深く知るために、九州大学や熊本大学、宮崎大学などの国公立大学と西日本の私立大学を中心に、年間30名以上の教授等を招き、模擬授業をしていただきます。
- 3 星琳キャリア塾**
生徒の進路意識や職業意識を高めるために、保護者やOB、外部の方々を講師に迎え、それぞれの仕事について直接話を聞かれます。
- 4 3年担任講座**
3年生をそれぞれの進路に送り出した3年担任が1・2年生に向けて、受験の心がまえや準備について丁寧に説明します。

※1, 2, 3の講座は希望制になります。

4月 入学式

4月 四校定期戦

6月 星琳祭(文化の部)

7月 クラスマッチ

8月 オープンスクール

9月 星琳祭(体育の部)

10月 星琳キャリア塾

11月 芸術鑑賞教室

11月 長距離走駅伝大会

12月 修学旅行(国内または海外)

1月 百人一首大会

3月 卒業式

星琳ウォーキング [4月]

みんなで市民の森へ

2年生

普通科は文系と理系に分かれます。習熟度別指導などを充実させています。サイエンス科では「科学探究」の時間を中心に課題研究にも取り組みます。

普通科	文系	習熟度別クラス1クラス 普通クラス
	理系	習熟度別クラス1クラス 普通クラス
サイエンス科		1クラス

修学旅行 [12月] (国内または海外)

3年生

普通科文系は国公立文系、私立文系に分かれます。生徒一人ひとりの進路目標に応じて、より具体的な学習を進めます。講座制の放課後課外も充実しています。

普通科	文系	国公立文系習熟度クラス1クラス 国公立文系普通クラス 私立文系クラス
	理系	国公立理系習熟度クラス1クラス 国公立理系普通クラス
サイエンス科		1クラス

星琳祭(文化の部) [6月]

県立芸術劇場コンサートホール

「行事で深まる個性と絆」

昨年は新型コロナウイルスの影響で、高校入学前から楽しみにしていた行事が例年通りに開催できず、大変な1年でした。しかし、限られた活動の中で、生徒一人ひとりが一生懸命に取り組んでいる姿を見て、友達と協力できることの喜びに気づかされました。特に体育祭では、大声での応援ができな分、本番でも準備でも、生徒が積極的に行動したことで、お互いに相手の良いところを見つけて、信頼し合うことができ、クラスの絆がどんどん深まっていきました。また、活動を通して、頑張っている自分自身を好きになり、それを自信につなげることができました。皆さんも北高で、新たに自分の良さを発見したり、友達との協力を大切にしながら、充実した高校生活を送りませんか？

黒木 千智さん
(久峰中)

「一人ひとりが主役」

「新しい生活様式」の中で過ごした北高生活を通して感じたことは、「生徒一人ひとりが主役」であるということです。そう実感させてくれたのは星琳祭でした。私は生徒会総務委員として星琳祭に携わりました。企画から運営を行っていく中で、学級の団結や生徒一人ひとりが協力して創り上げていく姿や、本番で「北極星」のように輝く姿は本当に印象に残っています。また、北高では一人ひとりの進路実現に向けて、教養講座や星琳キャリア塾が行われています。大学の先生方や第一線で活躍されている北高の卒業生に講義していただくことで、様々な学びや発見に出会うことができます。これらは全て北高だからこそできる取り組みです。皆さんも是非、北高の一員になって主役になりませんか？

今村 翔太郎さん
(富田中)

「3年間で手に入れたもの」

私は3年間、授業に真剣に取り組み、積極的に参加したことによって多くの知識を身につけることができました。また、様々な学校行事の準備を、友人と一緒にに行ったことで何事も仲間と共に協力して成し遂げることの大切さを学びました。私は約1年間生徒会長を務めていました。全校生徒の前に立って活動することが多く、苦労することはばかりで大変な時期もありましたが、多くの先生方からアドバイスを頂きながら、生徒会総務委員で、すべての学校行事を無事に終わらせることができました。この宮崎北高校で学んだこと、経験したことはとても貴重なもので、進路実現のための一つの大きな武器になりました。あなたも北高で進路実現のための貴重な経験をしてみませんか？

福永 朋香さん
(広瀬中)

「To a star」

北高は進路実現のための環境が整っています。学習面では生徒は休み時間や放課後などの時間に先生方に授業での疑問点を質問できます。また、朝課外や放課後課外などでは模試の問題などを解き、模試の対策を行います。進路面では土曜日に開催される教養講座で、大学の先生方から授業を受けられるほか、その大学の情報を得られます。国際交流なども行っているため、自分の英語の能力を試す機会があります。私はプログラムを用いた天文の研究をしています。全国大会の日本学生科学賞などに出場し、多くの刺激を受けました。「To a star」とは校歌の最後の部分で、目標に向けて励ましてくれる歌詞です。学習+αで大学進学を目指すこの環境で、あなたも進路を実現してみませんか？

菊池 慶祐さん
(高鍋東中)